

平成24年度9月補正予算の概要

予算編成の考え方

本年、発生した九州北部豪雨の被害を踏まえ、災害に強いまちづくりを推進するための防災・減災対策をはじめ、老朽化が進む既存の公共施設に対して、適切な改修を行い、施設の機能維持やライフサイクルコスト削減するための長寿命化対策、今後予想される電力需要のひっ迫に対応するため、公共施設の省エネルギー化を推進する環境対策など、緊急に取り組むべき施策を実施するため、所要の予算を編成しました。

補正予算の規模

- ◆一般会計 1,176,700千円 [288,909千円(積立金、予備費を除く額)]
(補正後の予算額44,220,400千円 当初予算比2.7%増)
- ◆特別会計 567,258千円
(補正後の予算額44,025,258千円 当初予算比1.8%増)

平成24年度9月補正内訳(単位:千円)

区 分	予 算 額			当初予算対比		前年度同期対比	
	補 正 前	補 正 額	補 正 後	当初予算額 増 減 額	伸び率	補正後予算額 増 減 額	伸び率
一 般 会 計	43,043,700	1,176,700	44,220,400	43,040,000 1,180,400	2.7%	45,121,900 ▲ 901,500	▲2.0%
特 別 会 計	43,458,000	567,258	44,025,258	43,250,000 775,258	1.8%	41,999,255 2,026,003	4.8%
合 計	86,501,700	1,743,958	88,245,658	86,290,000 1,955,658	2.3%	87,121,155 1,124,503	1.3%

会計名	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計※	43,043,700	1,176,700	44,220,400
国民健康保険事業特別会計	15,911,000	0	15,911,000
競輪事業特別会計	12,537,000	360,204	12,897,204
公共用地先行取得事業特別会計	1,000	—	1,000
公共下水道事業特別会計	2,874,000	87,946	2,961,946
地方卸売市場事業特別会計	53,000	—	53,000
介護保険事業特別会計	10,561,000	113,793	10,674,793
後期高齢者医療特別会計	1,521,000	5,315	1,526,315

※一般会計は、6月補正後の予算額に平成24年7月10日付けの専決処分(±0)した後の金額です。

平成24年度9月補正一般会計款別内訳(単位:千円)

款	補正前の額	補正額	補正後の額
1 市税	13,546,730	—	13,546,730
2 地方譲与税	316,000	—	316,000
3 利子割交付金	30,000	—	30,000
4 配当割交付金	15,000	—	15,000
5 株式等譲渡所得割交付金	4,000	—	4,000
6 地方消費税交付金	1,213,000	—	1,213,000
7 ゴルフ場利用税交付金	25,000	—	25,000
8 自動車取得税交付金	47,000	—	47,000
9 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	12,171	—	12,171
10 地方特例交付金	37,000	—	37,000
11 地方交付税	8,397,000	—	8,397,000
12 交通安全対策特別交付金	29,900	—	29,900
13 分担金及び負担金	487,377	5,656	493,033
14 使用料及び手数料	962,583	—	962,583
15 国庫支出金	9,587,677	17,501	9,605,178
16 県支出金	3,512,517	71,457	3,583,974
17 財産収入	179,554	46,353	225,907
18 寄附金	208	—	208
19 繰入金	566,176	—	566,176
20 繰越金	200,000	911,577	1,111,577
21 諸収入	1,010,307	110,756	1,121,063
22 市債	2,864,500	13,400	2,877,900
計	43,043,700	1,176,700	44,220,400

款	補正前の額	補正額	補正後の額
1 議会費	398,340	—	398,340
2 総務費	4,353,921	766,090	5,120,011
3 民生費	22,383,926	46,946	22,430,872
4 衛生費	3,029,008	267	3,029,275
5 労働費	160,344	3,207	163,551
6 農林水産業費	259,341	13,846	273,187
7 商工費	526,821	—	526,821
8 観光費	978,406	—	978,406
9 土木費	2,628,736	84,795	2,713,531
10 消防費	1,313,543	55,968	1,369,511
11 教育費	3,691,740	6,899	3,698,639
12 災害復旧費	32,510	66,680	99,190
13 公債費	3,225,885	—	3,225,885
14 諸支出金	2	—	2
15 予備費	61,177	132,002	193,179
計	43,043,700	1,176,700	44,220,400

平成24年度9月補正 緊急対策事業

1 防災・減災対策事業

東日本大震災を教訓とする地震・津波対策に加え、豪雨や台風の被害を軽減又は予防するための経費

2 公共施設の長寿命化事業

すでに長寿命化計画を策定済みの事業で、施設等の安全性や利便性を確保するために前倒しで実施する経費

3 環境対策事業

今冬や来夏の電力需給のひっ迫に対応できるように、公共施設等の光熱水費削減など省エネルギー化を推進するための経費

4 災害復旧事業

台風や梅雨前線に伴う集中豪雨により、被害を受けた箇所を復旧するための経費

○補正予算額 (①+②+③) 1,176,700千円 ○事業費ベース (①+②) 288,909千円

①緊急対策事業 209,181千円 ②その他事業 79,728千円 ③積立金・予備費 887,791千円

緊急対策事業					小計	その他事業	積立金 予備費
防災・減災対策事業	公共施設の長寿命化事業	環境対策事業	災害復旧事業				
118,000	15,776	6,776	68,629	209,181	79,728	887,791	

平成24年度9月補正 主な事業

区分	款	項	目	事業	事業名	予算額	説明	担当課	
拡充	長環	02	01	06	1109	庁舎施設整備に要する経費	6,852	庁舎行政棟外壁改修工事のための実施設計委託料、市庁舎大会議室の照明のLED化	財産活用課
拡充		02	01	12	1110	交通安全推進に要する経費	1,500	交通安全標識等設置工事費の追加	スポーツ健康課
2款 総務費						8,352			
新規		03	01	02	1149	障害者虐待防止に要する経費	622	障害者虐待防止対策のための経費	障害福祉課
新規		03	03	01	0855	要保護児童対策に要する経費	1,660	児童虐待防止のための広報啓発や体制強化のための経費	児童家庭課
拡充		03	03	03	0302	ひとり親家庭医療助成に要する経費	10,105	現物給付制度開始に伴うひとり親家庭医療扶助費の追加	児童家庭課
3款 民生費						12,387			
新規		06	01	03	0382	農村地域等整備促進に要する経費	4,871	青年就農給付金及び推進事業費	農林水産課
6款 農林水産業費						4,871			
	防災	09	02	02	0457	道路維持に要する経費	11,800	災害危険個所の改修工事費	道路河川課
	防災	09	02	03	0460	道路新設改良(単独事業)に要する経費	10,815	浜脇観海寺線(迫地区)測量設計委託料及び用地補償費	道路河川課
	長寿	09	02	05	1059	橋りょう長寿命化に要する経費	13,000	橋りょう改修のための測量設計等委託料	道路河川課

区分左の「新規」は新規事業、「拡充」は拡充事業、区分右の「防災」は防災・減災対策事業、「長寿」は公共施設の長寿命化事業、「環境」は環境対策事業、「災害」は災害復旧事業、「長環」は公共施設の長寿命化事業と環境対策事業、「防環」は防災・減災対策事業と環境対策事業です。

平成24年度9月補正 主な事業

区分	款	項	目	事業	事業名	予算額	説明	担当課
	防災	09	06	03	0506	19,580	東莊園児童公園ほか2公園の改修工事費及び設計委託料	公園緑地課
	防災	09	07	01	0508	9,500	春木都市下水路外2件の水路補修等工事費及び設計委託料	道路河川課
	防環	09	09	02	0518	20,100	屋根防水改修等の防災対策工事(17,400)及び市営住宅敷地内のLED化事業(環境2,700)	建築住宅課
9款 土木費						84,795		
拡充	防災	10	01	04	0536	200	防災士養成事業補助金の追加	自治振興課
拡充	防災	10	01	04	1131	33,705	地震津波等被害防止対策緊急事業費	自治振興課
新規	防災	10	01	04	1132	15,000	浜脇2丁目避難路外2件の測量設計等委託料及び避難路整備工事費	道路河川課
10款 消防費						48,905		
新規	災害	12	02	02	0699	48,480	農地・農業用施設の災害復旧費	農林水産課
新規	災害	12	02	04	0809	18,200	道路等の災害復旧費の追加	道路河川課
12款 災害復旧費						66,680		

区分左の「新規」は新規事業、「拡充」は拡充事業、区分右の「防災」は防災・減災対策事業、「長寿」は公共施設の長寿命化事業、「環境」は環境対策事業、「災害」は災害復旧事業、「長環」は公共施設の長寿命化事業と環境対策事業、「防環」は防災・減災対策事業と環境対策事業です。

事業の内容

担当課:政策推進課

【歳入】

○繰越金 911,577千円(補正後予算額 1,111,577千円)

平成23年度の歳入決算額(45,371,819,364円)から、歳出決算額(44,214,678,568円)を引き、さらに翌年度へ繰越すべき財源(45,562,877円)を引いた実質収支額(1,111,577,919円)が前年度からの繰越金の額となりますが、当初予算で200,000千円をすでに計上していますので、差引した911,577千円を補正予算に計上しています。

【歳出】

○別府市財政調整基金積立金 755,789千円(補正後予算額 869,057千円)

地方財政法第4条の3第1項及び第7条第1項に基づき、将来の財政負担に備えて積み立てます。

事業の概要

総合計画の計画体系1-2-2【生活環境】生活環境の保全

(款)02(項)01(目)06(事業)1109

庁舎施設整備に要する経費 補正額 6,852千円

担当課:財産活用課

事業の目的・概要

- ①(長寿命化)市役所本庁舎の長寿命化のため、来年度に実施する市庁舎行政棟の外壁改修等のための実施設計を行います。
- ②(環境)節電要請を受けた省エネやCO2削減に向けて、大会議室の照明器具を電力消費が少なく長寿命であるLED照明に改修し、電力消費を抑制し、環境負荷の軽減を図ります。

事業費の内訳

- ①行政棟外壁改修及び屋根防水等のための実施設計等委託料 2,776千円
- ②大会議室天井照明器具改修工事費(LED器具に取替) 4,076千円

今後の改修予定

市庁舎長寿命化計画に基づき、平成25年度から平成29年度の短期整備計画の期間に以下の改修を行います。

[主な内容]

外壁等整備工事、変圧器更新工事、非常用発電設備更新工事、照明器具更新工事、中央監視更新工事
熱源設備更新工事、空調設備更新工事、送風機更新工事、給排水設備更新工事、消火設備更新工事
昇降機更新工事

総合計画の計画体系6-1-1【安全】 防災・防犯体制の充実

(款)02(項)01(目)12(事業)1110

交通安全推進に要する経費 補正額1,500千円

担当課:スポーツ健康課

事業の目的・概要

登校中の児童が巻き込まれる交通事故が相次いだことを受け、登下校時の児童・生徒の安全の確保を図るため、通学路に安全標識(文マーク)及び歩道未設置道路の路側帯を整備します。

事業の内訳

[追加実施分]

- ①春木川小学校 路側帯 450m
- ②石垣小学校 路側帯 900m(450×2)
文マーク2ヶ所
- ③鶴見台中学校 路側帯 1,600m(400m×2×2箇所)

平成23年度実施箇所

別府中央小学校	路側帯
緑丘小学校	路側帯
西小学校	路側帯
大平山小学校	路側帯
石垣小学校	文マーク6ヶ所
大平山小学校	文マーク2ヶ所

平成24年度実施予定箇所(当初予算分)

亀川小学校	路側帯 文マーク3ヶ所	南小学校	止まれシート
境川小学校	路側帯 文マーク1ヶ所	青山中学校	路側帯
西小学校	路側帯2ヶ所	緑丘小学校	文マーク2ヶ所
中部中学校	文マーク2ヶ所 路側帯	石垣小学校	止まれシート

(款)03(項)01(目)02(事業)1149

障害者虐待防止に要する経費 補正額622千円

担当課:障害福祉課

事業の目的・概要

障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律が平成24年10月1日から施行されることに伴い、虐待の防止や養護者を支援するため、虐待防止の啓発活動や障害者虐待防止センターの設置などを行います。

事業の内容

①虐待防止の啓発活動 130千円(消耗品費)

リーフレットにより障害者虐待の防止及び養護者に対する支援に関する広報

②居室の確保 462千円(障害者緊急対応型ショートステイ事業委託料)

養護者による障害者虐待を受けた障害者を一時保護するため、受入可能な障害者支援施設等を選定

③別府市障害者虐待防止センターの設置

障害者虐待の防止及び養護者に対する支援に関する相談、指導などを行うため、別府市委託相談支援事業者に業務の一部を委託

(委託先)○別府市相談支援事業所 ぱれっと ○障がい者地域生活支援センター 泉
○障害者相談支援センター たいよう ○農協共済別府リハビリテーションセンター障害者生活支援センター

④連携協力体制の整備 30千円(障害者虐待防止ネットワーク委員会委員謝礼金)

別府市高齢者虐待防止ネットワーク委員会に障害福祉関係機関の委員を追加することで高齢者福祉課と協力した連携協力体制を整備

国庫補助金

障害者虐待防止対策支援事業費補助金 374千円(①定額・②④補助率50%)

(款)03(項)03(目)01(事業)0855

要保護児童対策に要する経費 補正額1,660千円

担当課:児童家庭課

事業の目的・概要

児童虐待の未然防止や再発防止に向け、広報・啓発や体制強化のための環境改善など、児童虐待防止対策事業を、県の補助金を活用して実施します。

事業の内容

①住民への児童虐待相談窓口周知事業

児童虐待の相談窓口である子育て支援相談室を周知するため告知用チラシを配布

②乳幼児期の親子の絆づくりと虐待防止啓発事業

乳幼児期の親子を対象に、親子の絆を深めるための催しを開催

③要保護児童対策地域協議会構成員の資質向上事業

事例発表とグループワークを柱に個人の資質の向上を目指す「別府こども福祉塾」を開催

④子育て支援体制強化事業

- ・新たに配置した臨床心理士の心理判定検査器具の購入
- ・子育て支援センターによる養育困難家庭への支援訪問の実施

県補助金

市町村児童虐待防止対策強化事業費補助金 1,660千円(補助率100%)

(款)03(項)03(目)03(事業)0302

ひとり親家庭医療助成に要する経費 補正額10,105千円

担当課：児童家庭課

事業の目的・概要

母子家庭の母と児童、父子家庭の父と児童及び父母のない児童の医療費の一部を助成するひとり親家庭医療助成制度に現物給付制度を導入して、一時的な支払のための経済負担と申請等の負担を軽減します。

新制度の概要

- ①平成24年12月診療分から大分県下一斉に現物給付制度を導入します。
- ②事業の継続、受益者負担の観点から父母について一部自己負担を導入します。
(負担額)

	親	子	負担上限
通院	500円/日	無料	一医療機関について月4回(最大2,000円まで)
入院	500円/日	無料	一医療機関について月14回(最大7,000円まで)
薬局	無料	無料	—

現物支給制度導入に係る経費

- ・システム改修委託料 3,500千円 ・事務費958千円
- ・医療扶助費増加分 5,647千円[12月・1月診療分の増加見込(子ども医療の増加実績1.61倍により算出)]

(款)06(項)01(目)03(事業)0382

農村地域等整備促進に要する経費 補正額4,871千円

担当課:農林水産課

事業の目的・概要

青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図り、青年就農者の増加を図るため、経営開始直後の新規就農者に対して給付金を支給し、経営が軌道に乗るまでの間を支援します。

事業の内容

- ①青年就農給付金 4,500千円(1,500千円×3人)
対象者:新規就農時の年齢が45歳未満の独立・自営就農者
給付金額:年間1,500千円(最長5年間)
- ②推進事業費 371千円
青年就農補助金の制度を推進するための経費(事務経費)

県補助金

戸別所得補償経営安定推進事業費補助金 4,871千円 補助率100%

対象者

市内3名

総合計画の計画体系3-1-4【都市環境】 安全安心な道づくりの推進

(款)09(項)02(目)02(事業)0457

道路維持に要する経費 補正額 11,800千円

担当課:道路河川課

事業の目的・概要

今年の台風、梅雨前線により被害を受けた箇所や今後受ける可能性が高い箇所の災害対策を行います。

事業の内容

事業箇所	合計	工事請負費	測量設計等委託料
坂本～堀田線(サカトホリタセン)法面保護	5,400千円	5,000千円	400千円
北尾関下中頭線(キタオセキシモナカシラセン)法面保護	5,000千円	5,000千円	
南石垣7号線(ミナミンガキゴウセン)照明設置	1,400千円	1,400千円	
合計	11,800千円	11,400千円	400千円

総合計画の計画体系3-1-4【都市環境】 安全安心な道づくりの推進

(款)09(項)02(目)03(事業)0460

道路新設改良(単独事業)に要する経費 補正額10,815千円

担当課:道路河川課

事業の目的・概要

市街地と内成地区を結ぶバス路線であり、また重要な生活道路である浜脇観海寺線の迫地区は、カーブが連続し、法面が垂直にカットされた地山が直接道路に面しており、落石や倒木の発生など危険な状態であるため、防災対策工事を行います。

事業の内容

総事業費 60,771千円

平成24年度事業費 10,815千円(測量設計等委託料 4,715千円、用地補償費5,500千円、手数料600千円)

平成25年度事業費 49,956千円(道路整備工事費 48,000千円、事務費 1,956千円)

※平成25年度は社会資本整備総合交付金(全国防災)事業で実施する予定。

事業費内訳		平成24年度	平成25年度	合計
測量設計等委託料		4,715千円		4,715千円
道路整備工事費			48,000千円	48,000千円
用地購入費		4,000千円		4,000千円
物件移転補償費		1,500千円		1,500千円
その他		600千円	1,956千円	2,556千円
合 計		10,815千円	49,956千円	60,771千円
財源	社会資本整備総合交付金(国庫)	0千円	25,850千円	25,850千円
	地方債	0千円	19,000千円	19,000千円
	一般財源	10,815千円	5,106千円	15,921千円

総合計画の計画体系3-1-4【都市環境】 安全安心な道づくりの推進

(款)09(項)02(目)05(事業)1059

橋りょう長寿命化に要する経費 補正額 13,000千円

担当課:道路河川課

事業の目的・概要

橋梁点検において、発見された経年劣化の著しい橋や、災害時の救援活動や医療品などの物資輸送に活用する主要な道路の安全対策として、橋梁の長寿命化計画に基づき橋の補強を行います。

事業費の内訳

①祇園橋 測量設計等委託料 7,000千円 ②月見橋測量設計等委託料 6,000千円

総合計画の計画体系3-1-1【都市環境】 計画的なまちづくりの推進

(款)09(項)07(目)01(事業)0508

水路整備等に要する経費 補正額 9,500千円

担当課:道路河川課

事業の目的・概要

集中豪雨や台風の増水時に、水路からあふれる水により被害を受ける可能性が高い箇所対策を講じます。

事業費の内訳

①春木都市下水路整備関係費 2,000千円 ②上人ヶ浜水路護岸整備関係費 1,500千円
③石垣東6丁目雨水整備関係費 6,000千円

(款)09(項)06(目)03(事業)0506

その他都市公園整備に要する経費 補正額19,580千円

担当課:公園緑地課

事業の目的・概要

本年の台風、梅雨前線により被害を受けた公園の園内整地及び排水施設等の改修を行い、豪雨による広場の損傷、土砂の流出等を防止することにより、安全な公園利用を確保するとともに、公園に隣接する民家等への災害を防止します。

事業の内訳

○事業費 19,580千円

- ①東荘園児童公園の広場整地、側溝改修等 11,900千円
- ②鉄輪東公園の側溝改修等 3,780千円
- ③扇山第2幼児公園の広場整地、側溝改修等 3,900千円

(款)09(項)09(目)02(事業)0518

市営住宅整備に要する経費 補正額20,100千円

担当課:建築住宅課

事業の目的・概要

【防災・減災対策事業】

①今後の大雨や台風に備え、市営住宅の改修工事を実施します。

【地球環境対策事業】

②市営住宅の敷地内外灯(蛍光灯)を、消費電力が小さく長寿命のLEDに取替え、省エネ化及び維持費の削減を図ります。

事業の内訳

【防災・減災対策事業】

- ①簡易耐火2階建8棟屋上防水改修工事 10,400千円
古賀口住宅2棟、石田住宅6棟
- ②西別府住宅北側緑地植栽等整備工事 7,000千円
植栽工事
雨水排水設備工事
整地工事

【環境対策事業】

市営住宅敷地内(光の園住宅外11住宅)の外灯LED化 1式 2,700千円
LED54台

総合計画の計画体系6-1-1【安全】 防災・防犯体制の充実

(款)10(項)01(目)04(事業)0536

地域防災に要する経費 補正額200千円

担当課:自治振興課

事業の目的・概要

各自治会の防災リーダーとして防災士を養成し、地域の防災力アップを図るため、自治会の推薦を得て防災士の資格を取得しようとする方に補助金を支給します。

経費の内訳

防災士養成事業補助金の追加額 200千円(10千円×20名分)

[一人当たりの資格取得に係る経費]

(変更前 8,000円)

①試験受験料 3,000円

②登録料 5,000円

※教本代2,000円は県が購入

当初予算 8,000円×50人=400,000円

(変更後 10,000円)※うち1/2を県が補助

①試験受験料 3,000円

②登録料 5,000円

③教本代 2,000円

10,000円×60人=600,000円(不足する200千円を補正)

実績等

[防災士の資格取得者 実績](145自治会のうち80自治会で資格取得)

平成21年度 31人、平成22年度 39人、平成23年度 29人 合計 99人

県補助金

地震・津波等被害防止対策緊急事業費補助金 100千円(全体300千円) 補助率50%

(款)10(項)01(目)04(事業)1131

地震津波等被害防止対策に要する経費 補正額33,705千円

担当課:自治振興課

事業の目的・概要

東日本大震災で津波による被害が甚大であったことを踏まえ、大分県の地震・津波等被害防止対策緊急事業を活用し、地震・津波等の自然災害から、市民の安全・安心を確保するための防災対策を実施します。

事業の内容

①津波ハザードマップ作成 9,167千円

津波の浸水想定区域、避難場所や避難方向などの情報を掲載した津波ハザードマップを作成します。

②警戒標識・案内表示等設置(津波避難ビルの指定) 921千円

沿岸部自治会やビル所有者と協議を行い津波避難ビルの指定を推進し、市民に周知するため指定されたビルに看板を設置します。

③災害時非常用備蓄品整備 23,617千円

避難所での避難生活を維持するために必要な非常用資機材を購入し、小中学校に分散して備蓄します。

県補助金

地震・津波等被害防止対策緊急事業費補助金 17,127千円 補助率50%

(款)10(項)01(目)04(事業)1132

避難路整備に要する経費 補正額15,000千円

担当課:道路河川課

事業の目的・概要

東日本大震災を機に、沿岸部に在住する市民からの津波に対する避難路の要望に対応し、津波等から速やかに高台に避難するために使用する通路を整備します。

経費の内訳

- ① 浜脇2丁目避難路整備 5,000千円(工事請負費4,200千円、測量設計等委託料800千円)
整備延長 100m、測量設計、舗装改修、手すり設置・改修、街灯設置、排水工の改修
- ② 亀川中央町16番避難路整備 5,000千円(工事請負費4,400千円、測量設計等委託料600千円)
整備延長 80m、測量設計、舗装改修、手すり設置・改修、街灯設置
- ③ 内竈2組避難路整備 5,000千円(工事請負費4,700千円、測量設計等委託料300千円)
整備延長 50m、測量設計、法面防護(コンクリート吹付)

県補助金

地震・津波等被害防止対策緊急事業費補助金 7,500千円(補助率50%)

実績等

平成23年度に、浜脇地区、亀川地区で6路線を整備。

(款)12(項)02(目)02(事業)0699

災害復旧に要する経費 補正額48,480千円

担当課:農林水産課

事業の目的・概要

平成24年6月24日、7月3～4日の梅雨前線により被災した市内の農地及び農業用施設を復旧します。

事業の内容

- ①測量設計等委託料 8,100千円
- ②農地農業用施設災害復旧工事費 40,330千円
 - 補助事業分(復旧事業費400千円以上)
 - ・農地 20件 29,150,000円
 - ・農業用施設 7件 8,900,000円
 - 単独事業分(復旧事業費400千円未満)
 - ・農地 3件 1,030,000円
 - ・農業用施設 4件 1,250,000円

県補助金等特定財源

農林水産業施設災害復旧費補助金 20,360千円(補助率 農地50%、農業用施設65%)
農地農業用施設災害復旧費分担金 5,593千円(補助事業 農地15%、農業用施設10%)
(単独事業 農地20%、農業用施設10%)

(款)12(項)02(目)04(事業)0809

災害復旧に要する経費 補正額18,200千円

担当課:道路河川課

事業の目的・概要

本年7月12日から7月14日の梅雨前線に伴う集中豪雨により発生した土砂崩れ等の被害箇所の復旧を行います。

経費の内訳

【平成24年7月12日(木)～7月17日(火)の災害】

- | | |
|-------------------|---------|
| ①土砂除去等復旧業務委託 | 9,200千円 |
| ②災害復旧工事 | 2,000千円 |
| ③堀田4組仮設堰堤(えんてい)設置 | 7,000千円 |

これまでの対応

6月19日から7月4日に発生した被害のうち緊急に復旧する必要があるものについては、地方自治法第179条第1項の規定に基づき、7月10日付けで補正予算(第2号)の専決処分をしました。
(専決処分の額) 31,000千円